



水辺が美しいボスポラス海峡を望む旧コンスタンチノープル(イスタンブール)

## 「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。



### 連泊中心のゆとりある日程です

これまで弊社のツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。



### バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意

バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご用意いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。



### イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保

観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。



### 必ず「海外旅行保険」へご加入ください。

現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

## ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

### ●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以前にお支払いいただきます。

### ●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

### ●旅行代金に含まれるもの

(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)、及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもののうち(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

### ●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人の性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加代金
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

### ●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

### ●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

### ●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

### ●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

### ●日程表中のマークについて

- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産
- お食事：■=朝食 ㊦=昼食 ㊦=夕食 ㊦=機内食 □=食事なし
- ㊦=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈=航空機 🚌=バス 🚆=列車 🚲=自動車 🚲=船 🚲=ロープウェイ

### ●パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを伝えるだけでなく、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを伝えるためのものであります。

### ●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ行程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行契約又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

### ●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2023年12月1日現在の運賃・料金を基準としております。

## 旅行企画・実施 ワールド航空サービス

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪府北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC0栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパルビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業場での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長官登録旅行業201号

東京発

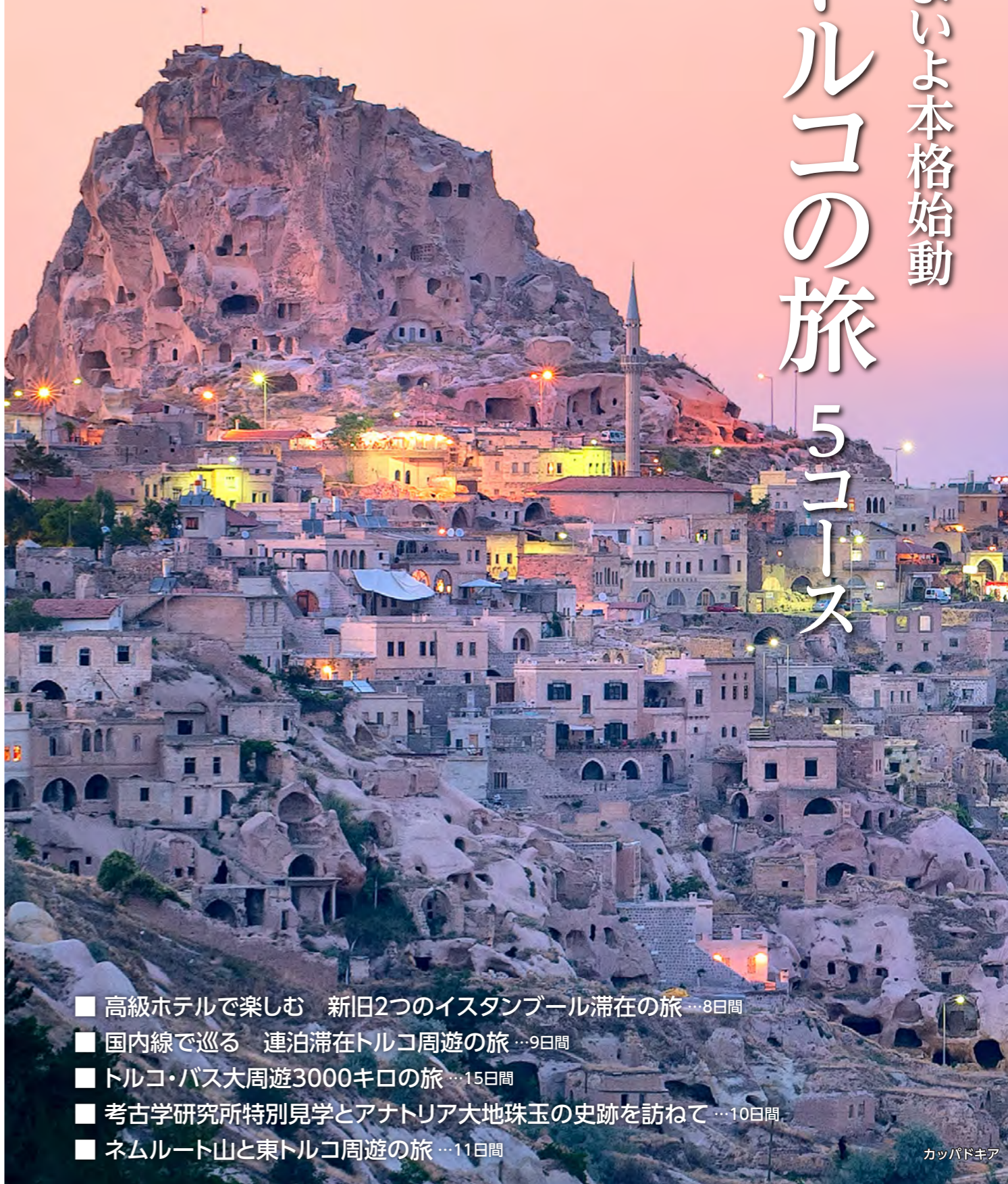
2024

4→8

トルコの旅 5コース

いよいよ本格始動

心に残る高品質な旅  
WORLD  
トルコの旅



■ 高級ホテルで楽しむ 新旧2つのイスタンブール滞在の旅…8日間

■ 国内線で巡る 連泊滞在トルコ周遊の旅…9日間

■ トルコ・バス大周遊3000キロの旅…15日間

■ 考古学研究所特別見学とアナトリア大地珠玉の史跡を訪ねて…10日間

■ ネムルート山と東トルコ周遊の旅…11日間

カッパドキア

こだわりのプログラム・お食事をご用意しました

# 高級ホテルで楽しむ 新旧2つのイスタンブール滞在の旅 8日間



ブルーモスクは世界で最も美しいモスクとも紹介されています

## ここにご注目。旅のポイント

- 1 イスタンブール新・旧市街、それぞれ自由行動の際にも便利な好立地の高級ホテルに3連泊ずつします。
- 2 ミマール・シナンが手掛けたモスク巡りやテオドシウスの地下貯水池など、こだわりの観光プログラムをお楽しみください。
- 3 イスタンブールの夜景が楽しめるレストランや、有名なグルメガイドブック掲載のレストランなど、お食事にもこだわりました。

## ツアープランナーより

「東西文明の十字路口」と称されるトルコ。とりわけその象徴ともいえるべきイスタンブールは、ローマ帝国、ビザンチン帝国、そしてオスマン帝国という延べ1000年以上にわたって続いた大帝国の都でした。現在はヨーロッパとアジアの架け橋として、目まぐるしく変化を遂げる世界都市である一方、悠久の古都として世界遺産をはじめ、価値ある歴史遺産を数多擁しています。今回は旧市街、新市街に3連泊ずつして、それぞれの見どころを探訪します。宿泊はそれぞれ散策に好立地の高級ホテルをご用意しました。こだわりの観光・お食事とともに各地区での滞在をお楽しみください。



「ボスポラスの真珠」クズグンジュックを散策します。2階、3階がせり出したユニークな家並みが見られます

## イスタンブール最旬の見どころを探訪します

イスタンブールは悠久の古都でありながら、キリスト教の聖堂だったアヤソフィア博物館がモスク化するなど現在進行形で歴史が動いている街です。通称ブルーモスクは2017年から続いていた修復を終え、23年春から公開が始まりました。輝きを取り戻した内装は、オスマン皇帝の威光を感じさせます。またイスタンブール

を征服したメフメット二世が15世紀に建てたトプカプ宮殿は、これまで公開されていなかったエリアも見学できるようになり、参観スペースが広がりました。2018年に初公開されたテオドシウスの地下貯水池にもご案内し、トルコ初という360度のプロジェクトマッピングを利用したショーをお楽しみください。



テオドシウスの地下貯水池 360度のプロジェクトマッピングで幻想的な世界が現れます(イメージ)

## オスマン帝国の名残を感じさせる フェネル地区・バラット地区へ

オスマン帝国時代、イスタンブールには多様な民族があり、フェネル地区にはギリシャ人、またバラット地区にはユダヤ人が暮らしていました。今もその名残があり、イスタンブール

唯一の正教会が残されるなど、散策が楽しいエリアです。カラフルな家が建ち並んで下町風情が漂い、子どもたちが路上で遊ぶ姿なども見られます。



バラット地区にはカラフルな家が軒を連ねています(イメージ)



唯一の正教会「イスタンブール・ギリシャ正教会・総主教座」

## 宮廷建築家ミマール・シナンの傑作建築をめぐる

オスマン帝国随一の宮廷建築家として知られるのが、ミマール・シナンです。スレイマン一世からムラト三世までの3代50年にわたり活躍し、81のモスクをはじめ、神学校、霊廟、給食所、病院、水道橋、宮殿など、信じられないほど多数の建造物を手がけました。今回、彼のモスク建築を

年代順に巡っていきます。鮮やかなタイルが魅力のリュステム・パシヤ・ジャーミー、シナンが惹かれていたという説もあるスレイマン大帝の皇女のために建てられたミフリマー・スルタン・ジャーミー、イスタンブール旧市街で最も高い丘に建つスレイマニエ・ジャーミーへご案内します。



これぞイスタンブールという風景を構成するスレイマニエ・ジャーミー

**ご宿泊ホテル** 宿泊ホテルやお食事にもこだわりました

旧市街と新市街、それぞれ好立地の高級ホテルに3連泊します。主な観光地をはじめ、トラムの駅にも近いため、自由行動にも最適です。またイスタンブールの夜景が楽しめるレストランや、有名なグルメガイドブック掲載のレストランなど、お食事にもこだわりました。

新市街の高級ブティックホテル  
「10カラキョイ・ホテル」(6/20発)

エジプシャン・バザール内のレストラン  
「パンデリ」 有名なグルメガイドブックにも掲載されています

- イスタンブール旧市街：スラ・ハギア・ソフィア・ホテル ★★★★★
- イスタンブール新市街：10カラキョイ・ホテル(6/20発) または ザ・ガラタ・イスタンブール・ホテル・Mギャラリー(8/8発、10/17発) ともにスペシャルクラス

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。  
※星の数、トルコ共和国文化観光省の基準に基づきます。スペシャルクラスとは歴史的建築を利用した宿泊施設です。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：MEC21T	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【成田空港集合・8日間】 6月20日(木)	エコノミークラス利用 ¥398,000	ビジネスクラス利用 ¥878,000	
【成田空港集合・8日間】 8月8日(木)	エコノミークラス利用 ¥458,000	ビジネスクラス利用 ¥938,000	
<small>(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)</small>			
ビジネスクラス利用区間：成田～イスタンブール間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥98,000 / 12月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:20発 → イスタンブール 17:35着	午前、成田空港よりターキッシュエアラインズ直行便にてイスタンブールへ。着後、バスにてホテルへ。 【3連泊】(イスタンブール旧市街泊) □機機	
2	イスタンブール (トプカプ宮殿) (テオドシウスの地下貯水池) (グラントバザール)	終日、イスタンブール旧市街の観光へご案内します。午前、修復が完了し、見学可能な箇所が拡大した●トプカプ宮殿をじっくりと見学します。午後、新たに公開された●テオドシウスの地下貯水池(10分ほどのプロジェクトマッピングとともに)を見学します。その後、●グラントバザールへ。夕食はイスタンブールの夜景が楽しめるレストランにてご用意しました。(イスタンブール旧市街泊) 朝昼夕	
3	イスタンブール (ブルーモスク) (アヤ・ソフィア)	午前、修復を終えた●スルタン・アフメット・ジャーミー (ブルーモスク)及び再びモスクとして利用されるようになった●アヤ・ソフィアを訪ねます。午後、自由行動。 (イスタンブール旧市街泊) 朝昼□	
4	イスタンブール (天才建築家：ミマール・シナンの傑作モスクを巡る) (ドルマバフチェ宮殿)	午前、ミニバスにてオスマン帝国時代の建築家ミマール・シナンが手掛けたジャーミーを作られた年代順にめぐります。まずは師弟時代に作られた●リュステム・パシヤ・ジャーミーへ。その後、●ミフリマー・スルタン・ジャーミーを訪ねます。近くの●テオドシウスの城壁もご覧ください。そして最後にイスタンブールにおける傑作●スレイマニエ・ジャーミーへご案内します。昼食はエジプシャン・バザール内のレストラン「パンデリ」にて。午後、ミニバスにてガラタ橋を渡り、新市街へ。●ドルマバフチェ宮殿を見学します。【3連泊】(イスタンブール新市街泊) 朝昼夕	
5	イスタンブール (アジア側のイスタンブール：クズグンジュック) (世界一短い地下鉄「テュネル」) (世界一短い地下鉄「テュネル」) (世界一短い地下鉄「テュネル」)	午前、フェリーにてアジア側へ渡ります。「ボスポラスの真珠」と謳われる○クズグンジュックの古い町並みを散策。午後、世界一短い地下鉄「テュネル」とレトロラムに乗って○タクシム広場へご案内します。(イスタンブール新市街泊) 朝昼□	
6	イスタンブール (バラット地区・フェネル地区の散策)	午前、トラムにてバラット地区およびフェネル地区の下町散策へ。イスタンブール唯一の正教会●聖母ギリシャ正教会や●聖ゲオルギウス大聖堂へご案内します。午後、自由行動。ご希望の方はガラタポートの散策へご案内します。(イスタンブール新市街泊) 朝□夕	
7	イスタンブール 15:50発 →	出発までごゆっくりお過ごしください。午後、ターキッシュエアラインズ直行便にて、帰国の途へ。(機中泊) 朝□機	
8	成田空港09:25着	午前、成田空港に到着後、解散。 □機□□	

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	旅行条件とご注意	最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食3回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要
----------	--------------------------------------------------	----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

# 国内線で巡る 連泊滞在トルコ周遊の旅 9日間



夕日に赤く染まるローズバレー (イメージ)

## ここにご注目。旅のポイント

- 国内線を3回利用し、9日間でトルコの主な見所を移動の負担少なく、効率よく周遊。
- 世界遺産カッパドキアでは洞窟風ホテルに連泊し、夕景の絶景ポイントへご案内。
- イスタンブールでは、ブルーモスクまで徒歩5分程の絶好の立地のホテルで3連泊。

## ツアープランナーより

日本の約2倍と広大な国土を誇るトルコ。ヨーロッパとアジアに跨る世界遺産の古都イスタンブールはよく知られていますが、魅力はそれだけではありません。地中海やエーゲ海に面した温暖な地中海性気候の地には古代ギリシャや古代ローマ文明によって栄えた歴史が刻まれ、中央部から東部の山岳地帯では独特な気候と風土が作り上げる絶景が広がるなど、多様な魅力にふれることができます。しかし国土が広い分だけ、移動するにもそれなりの時間を要します。このコースでは国内線を3回利用し移動時間を通常のバスのツアーに比べて大幅に減らして各地に連泊。9日間でトルコの主要な見所を巡る周遊コースに仕立てました。イスタンブール3連泊からスタートし、奇岩の景観カッパドキア、綿の城の意味を持つパムッカレ、エーゲ海沿いの古代遺跡の町エフェソスなど、ゆったりとお楽しみください。



イスタンブール、再びモスクとして利用されているアヤ・ソフィア寺院

## 洞窟風ホテルに宿泊。カッパドキアの奇岩群を満喫

カッパドキアはトルコを代表する文化遺産であり、自然遺産でもある数少ない世界複合遺産。洞窟風ホテルに宿泊し、この2つの側面からカッパドキアの魅力に迫ります。火山灰と溶岩の台地が風雨に浸食されてきた奇岩が立ち並びそこに、迫害から逃れてきたキリスト教徒が逃げ込み地下都市を形成しました。ギョレメ谷の洞窟に残る「暗闇の教会」は、約1500年前に住み着いた修道士が作ったものです。光が深くまで射し

込むことがなかったため、保存状態の良い色鮮やかなフレスコ画が今も見られます。またツアーでは通常観光に加え、ローズバレーから絶景の夕日を眺めます。



ギョレメの暗闇の教会には色鮮やかなフレスコ画が

## 旧市街の中心に3連泊。イスタンブールの見所をじっくりご案内

ブルーモスクの愛称で知られるスルトン・アフメット・モスクが改修工事を終えて昨年より公開されたり、オスマン帝国の都を象徴する建築トプカプ宮殿では開放されていなかったエリアが新たに公開されるようになり、観光地としての魅力をますます高めています。ツアーでは3連泊して、これらの見どころを訪ねるとともに、ボスポラス海峡を遊覧し、イスタンブールの美しい姿をご覧

いただけます。旧市街の中心に位置するホテルを確保しましたので、自由時間も含めて古都イスタンブールを満喫いただけます。



大規模な修復作業を終えたトプカプ宮殿、きらびやかなハーレム

## 大自然が生んだ芸術 白のパムッカレを観賞

もうひとつのトルコの代表的な自然遺産がパムッカレです。真っ白な棚田のような風景が目の前に広がると、その美しさに多くの訪問客が感嘆の声を思わず上げてしまいます。トルコ語で「綿の城」を表すこの白い岩棚は、地中から染み出た温泉に含まれるカルシウムと炭酸が化学反応を起こし、石化したことにより形成されてきました。気の遠くなるような長い年月の末にでき上がった、ま

さに自然の芸術作品です。陽光に煌めく白い石灰棚は、まがしくて直視できないほどの輝きを放ちます。



温泉保養地として知られる一面に白い石灰棚が広がるパムッカレ(イメージ)

## 圧巻の世界遺産エフェソス遺跡をゆっくりご案内

エーゲ海沿岸の町クシャダスに連泊するも、ツアーのポイントです。ここから訪ねるのが、世界遺産のエフェソス。エーゲ海や地中海に点在する数々の古代遺跡の中でも、屈指の規模と美しさを誇る都市遺跡です。ギリシャ時代からヘレニズム時代、そしてビザンチン帝国時代に重要な交易都市として発展しました。古代に世界三大図書館のひとつに

数えられた図書館、半円形劇場、アルテミス神殿など、必見の遺跡が点在しています。



ケルスス図書館 1万2000巻ものパピルス図書所蔵していたと



2万4000人を収容した半円形劇場

## 「ヒッタイト」の歴史にふれるアナトリア文明博物館

アンカラはアナトリア高原の中央部に位置するトルコの首都。ここでは、アナトリア高原各地の遺跡から出土した、貴重なコレクションを集めたアナトリア文明博物館を訪問します。なかでも注目したいのは、製鉄技術を産んだヒッタイトの陳列室。貴重なコレクションも多く、「ヒッタイト博物館」とも呼ばれています。王

墓から出土したスタンダードと呼ばれる青銅器や鉄製品など、貴重な歴史遺産です。

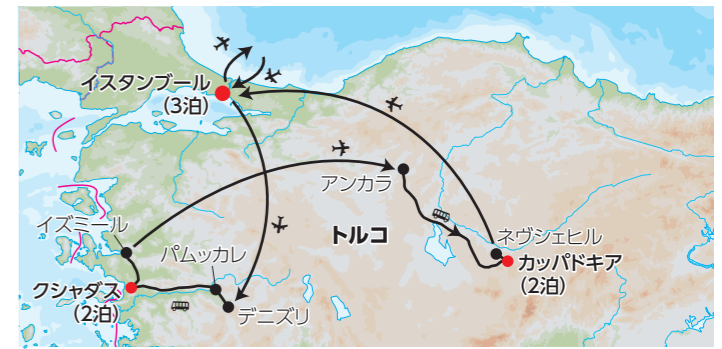


スタンダードの工芸品

## ご宿泊ホテル

- **イスタンブール：スラ・ハギア・ソフィア・ホテル ★★★★★**  
イスタンブール旧市街の中心に位置するホテル。ブルーモスクまで徒歩5分程と抜群の立地を誇ります。
- **クシャダス：カリスマ・デラックス・ホテル ★★★★★**  
※シャワーのみの客室となります。
- **カッパドキア：ユナック・エヴレリ (スペシャルクラス)**  
崖をくり抜いて造られたユニークな洞窟風ホテル。5世紀以降、実際に住居として使われていた洞窟風住居と19世紀のギリシャ風の大邸宅を全面改装して造られた雰囲気たっぷりの滞在をお楽しみください。※シャワーのみの客室となります。

※星の数は、トルコ共和国文化観光省の基準に基づきます。スペシャルクラスとは従来の星付けでは区分することが出来ない、伝統的な家屋を改装したユニークなホテルなホテルに与えられるトルコ観光省独自のクラスです。  
※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ ツアーコード：ME089T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・9日間】 5月9日(木)	エコノミークラス利用 ¥458,000	ビジネスクラス利用 ¥938,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用(成田～イスタンブール間)		
燃油サーチャージ別途目安：¥102,500/12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:20発 → イスタンブール17:35着	午前、成田空港よりターキッシュエアラインズ直行便にてイスタンブールへ。着後、バスにてホテルへ。【3連泊】(イスタンブール泊) □機機	
2	イスタンブール	午前、歴史地区にある●トプカプ宮殿とハーレム、●宝物殿の見学。午後、●地下宮殿、その後、ボスポラス海峡クルーズへ。海上から眺める町並みをお楽しみください。(イスタンブール泊) 朝昼夕	
3	イスタンブール	午前、●グラントバザール、○アヤ・ソフィア寺院(外観)、●ブルーモスクなど、旧市街の歴史地区にご案内します(注1)。午後、自由行動。(イスタンブール泊) 朝昼□	
4	イスタンブール06:30発 → デニズリ07:35着 → パムッカレ (世界遺産パムッカレ) クシャダス 17:30着	早朝、イスタンブールより航空機にてデニズリへ(注2)。着後、○石灰棚パムッカレにご案内します。丘の上には●ヒエラポリスの古代遺跡都市があり、円形劇場や浴場跡が残ります。その後、エーゲ海沿岸のクシャダスへ。	【2連泊】(クシャダス泊) 朝昼夕
5	クシャダス (世界遺産エフェソス遺跡)	午前、○エフェソス遺跡の観光。壮麗な○ケルスス図書館、2万4,000人を収容できた半円形劇場、神殿、浴場など、都市遺跡が保存状態よく残っています。●考古学博物館、●聖母マリアの家、●聖ヨハネ教会などもご案内します。(クシャダス泊) 朝昼夕	
6	クシャダス07:00発 → イズミール10:05発 → アンカラ11:15着 → (アナトリア文明博物館) カッパドキア17:00着	朝、イズミール空港へ。そして航空機にてアンカラへ。午後、ヒッタイト遺跡も展示している●アナトリア文明博物館、○アタチュルク廟へご案内し、カッパドキアへ。カッパドキアでは、洞窟風ホテルに宿泊します。	【2連泊】(カッパドキア泊) 朝昼夕
7	カッパドキア	終日、カッパドキア地方の観光。○ギョレメ谷には岩窟教会が集まり、壁画の保存状態がよい●暗闇の教会を訪れます。○ゼルベの谷、○ウチササル、○鳩の谷、●伝統的な洞窟スタイルの民家訪問などへご案内します。夕方、夕日によって赤く染められるローズバレーの散策へご案内します(注3)。(カッパドキア泊) 朝昼夕	
8	カッパドキア08:00発 → ネヴシェヒル10:40発 → イスタンブール 12:05着 15:50発 →	午前、ネヴシェヒル空港へ。そして、航空機にてイスタンブールへ。着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝□機
9	成田空港09:25着	午前、成田空港に到着後、解散。	機□□

(注1) ブルーモスクは宗教施設であり、入場者の制限をしているため、大変混みあう場合があります。状況によっては早朝を含め、観光時間を入れ替えてご案内する場合があります。  
(注2) 朝食はデニズリ空港到着後のご案内となります。  
(注3) 天候により、ご覧いただけない場合もございます。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	旅行条件がご不明な点	各支店へお問い合わせください。
----------	--------------------------------------------------	------------	-----------------

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食5回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

# デラックス・バスで巡る トルコ・バス大周遊3000キロの旅 15日間



昔ながらの家並みを残すサフランボル。ひしめきあうように赤屋根の家々が建ち並びます

## ここにご注目。旅のポイント

- ① 快適なデラックス・バスを利用し、3000キロの道を走破。バスならではの旅情を味わう旅です。
- ② イズニックやサフランボル、ジュマルクズクなど通常のコースでは訪れにくい街や村も丹念に訪ねます。
- ③ イスタンブールやサフランボルなど自由散策を楽しむ場所では旧市街まで徒歩圏内のホテルをご用意しました。

## ツアープランナーより

トルコは日本の約2倍もの国土を持ち、人類最古の宗教施設からオスマン帝国の建築に至るまであらゆる時代の史跡から美しい自然景観まで各地に点在している、大変に見所が多い国です。一般的な人気の観光地をツアーで巡る際、効率よく国内線を利用するのともひとつの方法。他方、ゆっくり時間をかけながらバスで周遊するのもまた魅力的です。道中、目にするトルコの風土はより旅の印象を深く濃く取り、3,000キロを走破した達成感バスの旅でしか味わえない醍醐味です。またバスの旅だからこそ、有名観光地ばかりではなく、注目を集めないものの、味わい深い小さな町や村に立ち寄れるのも大きなメリットです。15日間の長旅になりますが、連泊を主体にした日程を組み、移動のお疲れを軽減すべく、デラックス・バスを利用します。旅好きの方にご注目いただきたいトルコ周遊コースです。



ブルサ郊外に位置するジュマルクズク

イスタンブール、カッパドキア、パムッカレ、エフェソス遺跡については、3-4ページの「国内線で巡る 連泊滞在トルコ周遊の旅」で紹介していますのでご覧ください。

## 宿場町として栄えた世界遺産の古都サフランボル

シルクロードの中継地であり、オスマン帝国時代の14世紀から17世紀にかけて宿場町として栄えたサフランボル。黒海沿岸から近く、昔は香料サフランの集積地であったことから「サフランの町」という意味でサフランボ

ルと名付けられ、発展しましたが、近代化の波には取り残されてしまいました。しかしそれが奏功し、今も伝統的な木造家屋や隊商宿の跡が残っています。世界文化遺産に登録されたこの町に、2連泊してご案内します。

## モスクを彩るタイルの産地イズニック

325年にキリスト教史最初の公会議が開かれた町であり、オスマン帝国の最初のモスクが建てられた歴史の町。オスマン帝国下で数々のモスクを彩った特産のイズニックタイルは、世界最古の手工芸品のひとつです。



イズニックタイルの技法はカラフルな陶器にも

## 移動にはデラックス・バスを利用します

座席の配列が2-1列のため、車内の通路が広くゆとりがあります。シートは革張りです。快適なバス旅行をお楽しみください



快適なバス旅行をお楽しみください



ゆとりのある車内の座席

## オスマン朝発祥の地、世界遺産ブルサに連泊します

バスでおおよそ3000キロを走破して辿り着くのが、オスマン帝国最初の都ブルサです。イスタンブールからマルマラ海を挟んだ向かいに位置するこの古都はシルクロードの要衝として栄え、紀元前にはマケドニア王国と

も交流のあった歴史の深い町です。オスマン朝の初代から第5代までのスルタン廟が残され、大帝国の第一歩を後世に伝えています。ツアー締めくくりの連泊地にふさわしい古都です。



ピンク色の外壁が印象的なウル・ジャミー

## ギリシャ神話ゆかりのアフロディシヤス

名はそれほど知られていませんが、アフロディシヤスもトルコの世界遺産のひとつであり、古代ギリシャ・ローマ時代の大きな都市のひとつでした。紀元前一世紀、ローマの将軍スッラがデルフィの神託に従い女神アフロディテに斧と金の冠を奉納したことによって、その名がつけられました。近くに大理石の採掘所があり、大理石の輸出で大きな富を得ました。素

晴らしい保存状態の遺跡をお楽しみください。



紀元前3世紀の都市遺跡が今も残るアフロディシヤス



## ご宿泊ホテル

- イスタンブール：スラ・ハギア・ソフィア・ホテル ★★★★★
- サフランボル：カドゥオール・シェフザデー・コナックテール ※シャワーのみの客室となります。
- カッパドキア：ウチヒサル・カヤ
- コンヤ：グランド・ホテル・コンヤ ★★★★★
- パムッカレ：パム・サーマル・ホテル ★★★★★
- イズミール：ウィンダム・グランド・イズミール・オズディレック
- チャナクカレ：パリオホテル ★★★★★ ※シャワーのみの客室となります。
- ブルサ：アルミラ・ホテル ★★★★★

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。  
※世界遺産に登録されたサフランボルは景観指定などの制限がある為、大型ホテルは存在せず、伝統建築を改装したホテルでの宿泊となります。そのため、他の宿泊地に比べ、全般的な設備は相当劣ります。何卒お気をおかけください。  
※星の数は、トルコ共和国文化観光省の基準、または各ホテル独自のホームページ記載内容に基づきます。星の登録が無いホテルは未申請です。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ ツアーコード：ME031T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・15日間】 5月23日(木)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,078,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥150,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：成田～イスタンブール間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥96,500 / 11月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:15発 → イスタンブール18:00着	午前、成田空港より、ターキッシュエアラインズの直行便にてイスタンブールへ。着後、ホテルへ。宿泊は旧市街に位置する便利な立地のスラ・アヤ・ソフィアをご用意しました。 【3連泊】(イスタンブール旧市街地区泊) □機機	
2	イスタンブール(トプカプ宮殿) (イスタンブール考古学博物館)	午前、2022年に一部初公開されたハーレム内部を含め、●トプカプ宮殿を見学。午後、自由行動。ご希望の方はグランドバザールへご案内します。 (イスタンブール旧市街地区泊) 朝昼夕	
3	イスタンブール(アヤ・ソフィア寺院) (ブルーモスク) (地下貯水池)	本日は、旧市街地区の見どころへご案内。2020年からモスクに戻された●アヤ・ソフィア寺院、2023年に修復を終えた●ブルーモスク、ギリシャ・ローマ時代のコロシオンが充実している●イスタンブール考古学博物館、新たに公開された●テオドシウスの地下貯水池を見学します(注1)。 (イスタンブール旧市街地区泊) 朝昼夕	
4	イスタンブール08:00発 → サフランボル17:30着	午前、訪れる機会の少ない古都イズニックへ。着後、●イェシル・モスク、●イマーレディ博物館、そしてオスマン朝最古の歴史を誇る●ハジュ・オズベク・モスクなどの観光。その後、サフランボルへ。 【2連泊】(サフランボル泊) 朝昼夕	
5	サフランボル(トルコ有数の古い町並み散策)	午前、旧サフランボル市街の観光。オスマン朝時代の古い町並みが時がとまったかのように残る旧市街の散策にご案内します。午後、自由行動。 (サフランボル泊) 朝□夕	
6	サフランボル08:00発 → カッパドキア17:30着	午前、トルコの首都アンカラへ。着後、●アナトリア文明博物館、●アタチュルク廟の見学。その後、カッパドキアへ。宿泊は静寂の奇岩群に囲まれた「洞窟風ホテル」をご用意しました。 【2連泊】(カッパドキア：洞窟風ホテル泊) 朝昼夕	
7	カッパドキア(要塞村ウチヒサル) (地下都市カイマクル) (絶景のローズバレー)	早朝、ご希望の方はカッパドキアの夜明けをご一緒にご覧いただけます(注2)。本日はカッパドキアの見どころへご案内します。○要塞村ウチヒサル、○ゼルベの谷の奇岩群、●暗黒の教会、地下都市●カイマクルなどお楽しみください。夕刻、カッパドキアのなかでも絶景で知られるローズバレーへ。夕暮れの景観をお楽しみください(注2)。 (カッパドキア：洞窟風ホテル泊) 朝昼夕	
8	カッパドキア08:30発 → コンヤ12:00着 (メヴラーナ博物館、アラアッディン・モスク)	午前、アナトリアでも随一の宗教都市として発展したコンヤへ。着後、旋舞祈禱で知られる教団ゆかりの品が展示される●メヴラーナ博物館、●アラアッディン・モスクなどを見学します。 (コンヤ泊) 朝昼夕	
9	コンヤ08:00発 → パムッカレ13:30着 (ヒエラポリス遺跡) (絶景の石灰棚)	午前、美しい石灰棚と古代遺跡で知られる●パムッカレへ。着後、ベルガモン王国以来の聖なる都市●ヒエラポリス遺跡の見学へ。夕刻、石灰棚へ。夕暮れ時のピンクに染まった景観をご覧ください(注2)。 (パムッカレ泊) 朝昼夕	
10	パムッカレ08:00発 → イズミール17:00着 (アフロディシヤス遺跡) (エフェソス遺跡) (イズミール)	午前、紀元前3世紀の都市遺跡●アフロディシヤスを訪れます。その後、エフェソスへ向かいます。着後、●エフェソスの古代遺跡、および●考古学博物館へ。見学後、イズミールへ。 (イズミール泊) 朝昼夕	
11	イズミール08:30発 → チャナクカレ17:00着 (ベルガマ遺跡) (トロイ遺跡) (チャナクカレ)	午前、ベルガマへ。着後、ロープウェイにてアクロポリスの丘へ上がり、ヘレニズム文化の集大成ともいえる●ベルガマ遺跡を見学します。その後、木馬の伝説で知られる●トロイ遺跡に立ち寄りチャナクカレへ。 (チャナクカレ泊) 朝昼夕	
12	チャナクカレ08:30発 → ブルサ15:00着 (オスマン時代の古い村・ジュマルクズク)	午前、オスマンの古都ブルサへ。着後、700年の歴史を誇るオスマンの古い村、ジュマルクズクの散策。午後、早めにホテルへ。 【2連泊】(ブルサ泊) 朝昼夕	
13	ブルサ(オスマン朝発祥の地、ブルサのんびり見学) (ウル・ジャミー、オルハンガーズィー霊廟、ブルガバザール)	終日、オスマン朝発祥の地、ブルサの落ち着いた行まの町をお楽しみください。●ウル・ジャミー、●オルハンガーズィー霊廟、○ブルサ・バザールなど多くの見どころがあります。 (ブルサ泊) 朝昼夕	
14	ブルサ09:00発 → イスタンブール15:50発 →	午前、イスタンブール空港へ。午後、ターキッシュエアラインズの直行便にて帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
15	成田空港08:30着	午前、成田空港に到着後、解散。 機□□	

(注1) アヤ・ソフィア寺院、ブルーモスクは宗教施設であり、入場者の制限をしているため、大変混みあう場合があります。状況によっては早朝を含め、観光時間を入れ替えてご案内する場合があります。  
(注2) 天候により、ご覧いただけない場合もございます。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し、条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--------------------------------------------------	------------------------------

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食13回、昼食11回、夕食11回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

# 2023年登録の最新世界遺産も訪ねます 考古学研究所特別見学と アナトリア大地珠玉の史跡を訪ねて 10日間



「王様の耳はロバの耳」で知られるミダス王のモニュメント（添乗員撮影）

## ツアープランナーより

トルコといえばイスタンブール＝オスマン帝国のイメージが強くありますが、東西文明の十字路であるそこは、さらに深い歴史を持ちます。そのおもな舞台がアジア側の半島を指すアナトリアです。このツアーでは、鉄器と馬の使用で知られるヒッタイトの都を訪ね、ヒッタイトより前の最古の鉄器が見つかったカマン・カレホックでは遺跡付属の研究所の特別見学にご案内します。またヒッタイト後に成立したフリギア王国の都ゴルディオンの、オスマン帝国へとつながるトルコの礎を築いたセルジューク朝時代の木造モスクも訪ねます。この2つは2023年に世界遺産に登録されたばかり。今まさにトルコで注目を集めているのが、アナトリアなのです。掘っても掘っても歴史が現れてくる、トルコの奥の深さを体感できる充実の旅にご案内します。

## ここにご注目。旅のポイント

- 1 日本隊が発掘したカマン・カレホック遺跡付属の研究所の特別見学にご案内します。
- 2 2023年に登録されたトルコの世界遺産へご案内します。
- 3 世界遺産ヒッタイト王国の都ハトゥッサシュを訪ねます。

## 世紀の発見の現場へ カマン・カレホック遺跡研究所の特別見学

1979年、三笠宮崇仁親王殿下の発意により財団法人中近東文化センターが建設され、その付属機関「日本アナトリア考古学研究所」が中央アナトリアのカマンに置かれました。その研究所の所長、大村幸弘（おおむらさちひろ）さんが中心となって発掘を進めてきたのが、カマン・カレホック遺跡です。2009年に世界最古の

鉄器が、2017年には世界最古級の鉄の塊がこの遺跡から発掘され、大きな話題となりました。製鉄の起源はヒッタイトとする通説が覆るかもしれない世紀の発見といわれています。カマン・カレホック遺跡付属の研究所と、隣接して築かれた日本庭園の特別見学にご案内します。



研究が今も続けられています ©トルコ共和国大使館・文化広報参事官室

## 古代エジプトと覇権を争ったヒッタイトの都を探訪

紀元前1000年頃、アナトリアに強大な国を築いたのが、ヒッタイト人です。ツアーではヒッタイト王国の首都として栄えたハトゥッサシュ遺跡を見学します。現在もライオンの門、スフィンクスの門が残され、当時の姿を知ることができます。その周

辺にあるヤズルカヤ遺跡やアラジャホック遺跡にも足を延ばします。3000年以上遡る遺跡なので、建物などは残されていませんが、とりわけ前者の「大ギャラリー」、「小ギャラリー」と呼ばれる美しいレリーフは必見です。



ハトゥッサシュ遺跡の見事なレリーフ

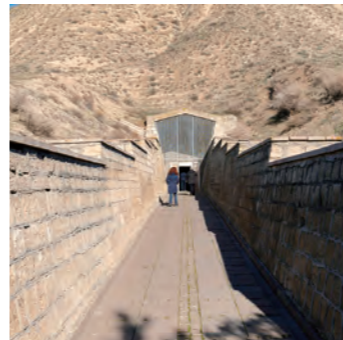


ヤズルカヤ遺跡の見事なレリーフ

## 新世界遺産① フリギア王国の都ゴルディオンの

フリギアはヒッタイトの滅亡後、紀元前8世紀にアナトリアで権勢を誇った王国です。ゴルディオンはその政治、文化の首都でした。当時の建物跡やミダス王の墳墓などが残されています。ミダス王は童話で有名な「王様の耳はロバの耳」の王様です。また手で触れるものを黄金に変えてしまう伝説でもよく知られています。墳墓の墓室は現存する世界最古の木造建築ともいわれ、フ

リギアの文明を解明するための貴重な遺産が数多く保存されていることから、ゴルディオン遺跡は2023年に世界文化遺産の登録を果たしました。またエスキシェヒル連泊時にはフリギア渓谷と呼ばれる、フリギア人の遺跡群へ足をのびします。ライオンのレリーフで有名なアスラントシュやミダス王のモニュメントで知られるヤズルカヤは必見です。



ゴルディオン遺跡 ミダス王の墳墓



ライオンのレリーフで有名なアスラントシュ

## 新世界遺産② セルジューク朝時代の多柱木造モスク

2023年、ゴルディオン遺跡に続いて世界遺産に新たに登録されたのが、トルコ初の一連の世界遺産となった「中世アナトリアの木造多柱式ジャーミー」です。5つの建築が登録され、ツアーではアンカラのライオンの隠れ家という意味を持つアルスランハネ・ジャーミー（モスク）と、シプリヒサルの大（ウル）ジャーミー（モスク）を訪ねます。共通しているのは、木造の平らな天井と木造の多柱から成る構造です。シプリヒサルのものは67本もの柱で屋根を支

えています。中央アジアの遊牧時代にトルコ系民族が使っていたテントの姿に似ています。幾何学模様や花柄があしらわれた説教台は傑作といわれ、細かな手仕事も見ものです。



アンカラのアルスランハネ・ジャーミー（視察時撮影）

## アナトリア最古の風光明媚な町アマサヤを散策

アマサヤは険しい岩山に囲まれた渓谷に開けた町です。紀元前3世紀に遡るポントス王国の首都であり、アナトリアで最も古い町のひとつに挙げられます。岩山にはアマサヤ城と岩窟墳墓が見られ、川に沿ってセルジューク、オスマン朝時代の昔ながらの家並みが残されています。広く知られた町ではありませんが、歴史が深いうえに町並みも大変絵になるアナトリアでぜひ訪ねたい町です。



アマサヤでは岩山と川、そのほとりに木造家屋が立ち並び独特の風景を見せてくれます

## ご宿泊ホテル

- チョルム：アニタホテル ★★★★★
- アンカラ：ヒルトンSA
- エスキシェヒル：ラマダ・プラザ・パイ・ウィングダム・エスキシェヒル ★★★★★

※バス付付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。  
※星の数は、トルコ共和国文化観光省の基準、または各ホテル独自のホームページ記載内容に基づきます。星の登録がない無星ホテルは未申請です。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ ツアーコード：ME048T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田空港集合・10日間】 4月17日(水)、5月22日(水)	エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥978,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：(日本発着の国際線区間のみ適用)		
燃油サーチャージ別途目安：¥98,000/12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港	21:55発	夜、羽田空港より航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機
2	イスタンブール 05:15着 07:00発	着後、航空機を乗り換え、アンカラへ。その後、バスにてチョルムへ。	その後、バスにてチョルムへ。 午後、ヒッタイト遺跡の展示が充実した● <b>チョルム博物館</b> を見学します。 【2連泊】(チョルム泊) 機昼夕
3	チョルム (アマサヤ)	午前、バスにて河岸の美しい景観とオスマン朝、セルジューク朝の建築の宝庫 <b>アマサヤ</b> へ。着後、古い建物が並ぶ○ <b>旧市街</b> 、● <b>アマサヤ博物館</b> などを見学します。 (チョルム泊) 朝昼夕	
4	チョルム08:30発 ハトゥッサシュ遺跡 アンカラ17:30着	午前、バスにてヒッタイト時代よりさらに古い王墓が発見された● <b>アラジャホック遺跡</b> の見学へ。その後、聖地● <b>ヤズルカヤ遺跡</b> 、ヒッタイトの首都が置かれた○ <b>ハトゥッサシュ遺跡</b> などを訪ねます。午後、バスにてアンカラへ。 【3連泊】(アンカラ泊) 朝昼夕	
5	アンカラ (カマン・カレホック遺跡特別見学)	本日はカマンとその周辺の観光にご案内します。1986年以降、三笠宮殿下の努力によって発掘調査が進められてきた日本アナトリア考古学研究所が発掘作業を進めている、○ <b>カマン・カレホック遺跡</b> 、● <b>考古学研究所付属博物館</b> 、● <b>日本庭園</b> などの特別見学にご案内します。 (アンカラ泊) 朝昼夕	
6	アンカラ	午前、ミニバスにて● <b>アナトリア文明博物館</b> へご案内します。フリギア王国の出土品を中心に見学します。その後、○ <b>アンカラ城</b> 、● <b>アルスランハネ・ジャーミー</b> を訪ねます。午後、アンカラ旧市街に残るローマの遺構めぐりへ。○ <b>浴場跡</b> 、ローマ皇帝の宮殿跡に建てられた○ <b>ハジー・バイラム・ペリーモスク</b> などへご案内します。 (アンカラ泊) 朝昼夕	
7	アンカラ08:00発 ゴルディオン遺跡 シプリヒサル エスキシェヒル15:00着	午前、バスにてエスキシェヒルへ向かいます。途中、フリギア王国の都として栄えた○ <b>ゴルディオン遺跡</b> では「 <b>ミダス王の墳墓</b> 」や城塞・住居跡を見学します。その後、シプリヒサルへ。○ <b>ウル・ジャーミー</b> を見学します。午後、エスキシェヒルにて <b>旧市街</b> の散策をお楽しみください。 【2連泊】(エスキシェヒル泊) 朝昼夕	
8	エスキシェヒル (フリギア渓谷の遺跡群)  (アイザノイ遺跡)	午前、ヒッタイト滅亡後に隆盛を誇ったフリギア人の遺跡群「 <b>フリギア渓谷</b> 」の遺跡を訪ねます。巨大な墳墓が残された○ <b>アスラントシュ</b> 、ミダス王のモニュメントが残された○ <b>ヤズルカヤ</b> などをご覧いただけます。午後、保存状態の良い、ハドリアヌス帝時代の● <b>アイザノイ遺跡</b> を訪ねます。 (エスキシェヒル泊) 朝昼夕	
9	エスキシェヒル08:26発 イスタンブール 10:57着 15:50発	午前、高速列車にてイスタンブールへ。着後、バスにてイスタンブール空港へ。午後、航空機にて帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
10	成田空港	09:25着	午前、成田空港に到着後、解散。 機□□

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--------------------------------------------------	-----------------------------

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

絶景と古代遺跡を巡る

# ネムルート山と東トルコ周遊の旅 11日間



ネムルート山では朝日を観賞予定です(注)

ここにご注目。旅のポイント

- ① 黒海沿岸のトラブゾンに3連泊。郊外の高原地帯に位置するトンヤ村まで足を伸ばします。
- ② 世界遺産ネムルート山は日の出に合わせてご案内。
- ③ トルコ最大の湖ヴァン湖周辺に2連泊。国境周辺に残る必見のアルメニア教会も見学。

ツアープランナーより

古代から多民族が行き交い、幾多の文明興亡の舞台となったアナトリアの大地。トルコ東部は近代化した西部地域と比べると、ホテルの設備などで劣る面はありますが、その分非常に興味深い史跡、見どころが残っています。中でもヘレニズム国家の一つ「コンマゲネ王朝」の墳墓であり、神々の眠る山・ネムルート山において、遺跡の中からご覧いただく感動的な日の出はこのツアーのハイライトのひとつといえるでしょう。他にもエメラルド色に輝くヴァン湖、旧約聖書の舞台であり、ノアの方舟伝説のアララト山、中世アルメニア王国の都の跡アニなど、トルコ西部の観光地とはひと味違った見どころが満載です。ぜひお楽しみください。



フレスコ画が美しいスメラ修道院

## 荘厳な空気に包まれるネムルート山頂の日の出

東トルコのネムルート山頂に残る神像は、紀元前1世紀にこの地方に栄えた小国コンマゲネ王国時代のもので、ギリシャ文明とペルシャ文明という東西2つの文明の影響を強く受け、東西の神々の融合が見られる大変興味深いものです。早朝、山頂

近くまでいくと星明りに照らされた遺跡の輪郭が見えてきます。やがて東の空が白み始め、神々の巨大な頭部が朝日に照らされる瞬間は、まるで長い眠りから覚めて生命を宿すかのような神秘的な感覚です。



日の出の瞬間を待つ山頂の人々

## ノアの方舟伝説が息づくアララト山を望みます

「ノアの方舟」伝説は、旧約聖書の創世記に書かれた有名な物語ですが、その方舟の漂着地こそが、トルコとアルメニアの国境に位置するアララト山であると考えられています。標

高5,137メートルのその堂々とした姿は、伝説にふさわしく、聖書の舞台に立ったかのように。近郊の保存状態のよいオスマン帝国時代の宮殿へも足を伸ばします。



アナトリアで唯一現存するオスマン建築、イサク・パシャ宮殿



トルコの東の果て 古代都市アニ遺跡にも立ち寄りませ



ノアの方舟伝説の地アララト山

## トルコ最大の湖ヴァン湖

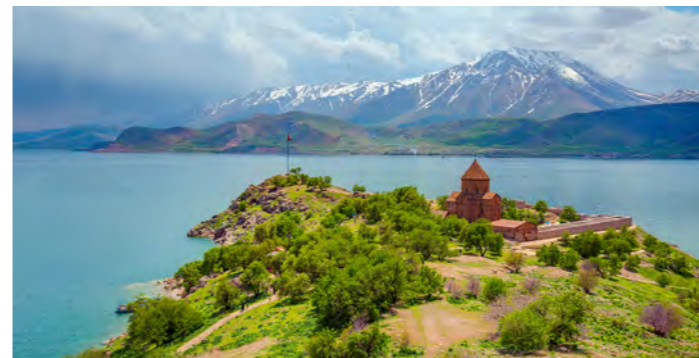
### 自然景観と奥深い歴史を楽しむ

この地域は強大なアッシリア帝国と対抗するほど栄えた「ウラルトゥ王国」の本拠地でした。湖を見下ろす岩山には城跡が残っています。また湖に浮かぶ島へと渡り、古来のアルメニア教会も訪ねます。エメラルドブルーの湖水とアクダマル島に位置するアルメニア教会のコントラスト

はまるで絵葉書のような感じです。



左右の目の色が違うヴァン猫(イメージ)



ヴァン湖とアルメニア教会

### ご宿泊ホテル

- トラブゾン：ゾール・グランド ★★★★★
- カルス：シム・エル・カルス ★★★★★
- ドゥバヤジツト：シム・エル・ドゥバヤジツト ★★★★★
- ヴァン：エリート・ワールド ★★★★★
- ビンギョル：ビュック・ビンギョル ※土地柄、簡素なホテルとなります。
- ネムルート山麓キャプタ：ユーフラット ※土地柄、簡素なホテルとなります。

※ヴァン以外はシャワーのみの客室となります。  
※星の数は、トルコ共和国文化観光省、または各ホテル独自のホームページ記載内容に基づきます。星の登録が無いホテルは未申請です。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ	ツアーコード：ME014T
集合・日数・出発日	旅行代金
【成田空港集合・11日間】 6月10日(月), 7月8日(月)	エコノミークラス利用 ¥498,000
	ビジネスクラス利用 ¥978,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥90,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区分：(日本発着の国際線区間のみ適用)	
燃油サーチャージ別途目安：¥102,500：12月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発 → イスタンブール 17:45着 20:05発 → トラブゾン21:45着	午前、成田空港より、ターキッシュエアラインズにてイスタンブールへ。着後、航空機を乗り換え、トラブゾンへ。着後、ホテルへ。	【3連泊】(トラブゾン泊) □ 機内
2	トラブゾン (スメラ修道院)	終日、トラブゾンの観光。●アヤソフィア、●スメラ修道院、○ボステベの丘などを見学します。	(トラブゾン泊) 朝昼夕
3	トラブゾン (トンヤ村)	午前、高原地帯のトンヤ村へ。素朴な高原の村の散策をお楽しみください。午後、トラブゾンへ戻ります。	(トラブゾン泊) 朝昼夕
4	トラブゾン08:00発 → リゼ 18:00着	朝、茶葉の名産地リゼに立ち寄りティータイムを楽しみます。その後、アルメニアに近いカルスへ。	(カルス泊) 朝昼夕
5	カルス08:30発 → アニ遺跡 17:00着	午前、中世アルメニア王国の都●アニ遺跡を見学します。昼食後、アララト山麓の国境の町ドゥバヤジツトへ向かいます。	(ドゥバヤジツト泊) 朝昼夕
6	ドゥバヤジツト 08:30発 → ヴァン17:00着	午前、ノアの方舟の跡、●イサク・パシャ宮殿にご案内します。昼食後、トルコ最大の湖ヴァン湖へ向かいます。	【2連泊】(ヴァン泊) 朝昼夕
7	ヴァン	終日、謎のウラルトゥ王国の都ヴァンの観光。●チャウシュテペ遺跡、ヴァン城跡と●ヴァン博物館を訪ねます。またヴァン大学獣医学科が管理するヴァン猫研究所に立ち寄りませ。左右の目の色が違うヴァン猫をご覧ください。	(ヴァン泊) 朝昼夕
8	ヴァン08:30発 → アクダマル島 18:00着	午前、ヴァン湖に浮かぶアクダマル島にボートで渡り、●アルメニア教会を見学します。その後、ビンギョルへ向かいます。	(ビンギョル泊) 朝昼夕
9	ビンギョル08:00発 → エラズ 18:00着	午前、エラズへ。郊外の○ハルプット城や○パザールを見学します。その後、ネムルート山麓へ。	(ネムルート山麓：キャプタ泊) 朝昼夕
10	(朝日のネムルート山) キャプタ15:00発 → アディヤマン19:20発 → イスタンブール21:15着	早朝、ミニバスと徒歩(約30分)で朝日の囿ネムルート山を訪ねます(注)。ホテルへ戻り朝食後、ゆっくりお過ごしください。午後、アディヤマン空港へ。夜、国内線でイスタンブールへ。	(機中泊) 朝国 □
11	イスタンブール02:20発 → 羽田空港19:25着	深夜、ターキッシュエアラインズにて帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。	機内 □

(注) 天候により日の出はご覧いただけない場合がございます。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し、付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--------------------------------------------------	--------------------------------

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：成田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。